



twitter
@andotaisaku

週刊区政報告
ニュース

日本共産党 区議会議員

Japanese Communist Party

2016年12月18日 No. 279



安藤たい作

バックナンバー さるのつばやき 検索

11/20には大井町で羽田問題で品川・大田の住民の会が合同宣伝があり、私も参加しました。交互にマイクを握りあう「共闘」において勇気づけられました。

このまま進める事に「危惧」 区内への影響の具体的説明を

羽田新ルート品川区議会での意見書可決

経済効率優先で都心ルートを解禁を狙う羽田新ルート問題で、品川区議会は12月7日の本会議で、国交省への意見書を全会一致で可決しました。着陸寸前の超低空飛行で大きな被害を受ける品川の議会からの意見書の意義は小さくありません。品川区に反対表明をさせるため、更に頑張ります。

国がこのまま進めることに危惧を表明

意見書は、14 12月に続き、2度目。23区からの参加は区長会会長からのみの夏の「協議会」で、国が「地元自治体」が予算措置を理解したとの認識を示し、このまま計画を進めることに「危惧」を表明。騒音・落下物・その他の事故など品川区民への影響と対策、環境方針を具体的に説明すること、その際は教室型説明会を含む多様な手法を検討することを求めています。

公明党は最後まで抵抗

意見書は、羽田問題を調査する特別委員会を3回にわたり修正を余儀なくされました。

「大気汚染」「墜落」「協議の場」「遺憾」の文言の表現を削る、または修正を求め、事前に出されていた正副委員長案へ修正意見の提出期限を破ってまで最後まで「抵抗」したのは、公明党でした。

区民世論よりも自党の大臣を守る事を優先する態度に毎回大勢詰めかけた傍聴者からも怒りの声があがりました。直下の目黒・大崎・立会川駅での騒音や高度すら明らかにされておらず、大気汚染に至っては予測すら無し。意見書が述べてい



【羽田新ルートは撤回を】
アピールパレード
12月18日(日)
品川中央公園
14:00出発
【主催】羽田増便による品川低空飛行ルートに反対する品川区民の会

るように、新ルートの品川への影響は全く明らかになっていません。際限なき増便に道開く更に11月11日の国交交渉で、白石たみお都議が(新ルート適用とされる)南風時15〜19時の運用時間は守られる担保はあるのかと質す(写真)と、「今の時点で書面を結ぶ事は考えていません」と返答。将来の大幅増便につながる際限なく生活を壊す都心ルート解禁を許してはなりません。

ニュースへのご感想をお寄せください

FAX 3778-3088
taisakuando19740217@gmail.com

当ニュースをお住まいのまわりにポスティングして頂ける方を募集しています。ご連絡下さい!

品川の若い自衛隊員も戦場に送る戦争法は廃止に 日本共産党

活動報告

参加しました

29号線廃止求める住民の暮らしと安全・環境を守る会の総会



のだて区議とともに参加。白石たみお都議が来賓挨拶し、都の、現実には吹かない風を吹かせたシミュレーション、国庫補助金申請の手続きの杜撰さなど、決算委員会の追求をリアルに報告。私も名古屋の廃止道路の調査を報告しました (11/20)

避難所訓練の区内一斉防災訓練



三ツ木小に避難所指定されている4つの町会の合同開催。自宅生活が困難な方の実際の生活の場となる教室の場所を確認。防災アドバイザーの方によると、教室を避難場所として解放していない自治体も少なくないのだとか。自宅耐震化の促進も急務です (12/11)

「来年度の国保料の引き下げを」



23区特別区長会への申し入れ行動に飯沼・鈴木区議とともに参加。

12月の区長会にて案が提出され、1月のに決定するとの事。鈴木区議は品川の苛酷な差押えの実態を告発。国からの保険者支援金は保険料値下げに使うよう区長会として決定を、と求めました。(12/12)

お知らせ「譲ります」

介護用の家具調ポータブルトイレ



貰い手を探している方がいます。自宅介護にとっても便利です。欲しい方は下記までご連絡下さい。

電話/Fax3491-3230 (留守電有り)

相談はいつでもお気軽に。

【TEL】5742-6818 (控室)
もしくは 3491-3230 (事務所)



生活、医療、介護、保育、住宅、マンション紛争、労働相談など、まずはお気軽にご相談ください

毎週**火曜日**
午後1時～夜5時は
生活相談会

毎月**第3火曜日**
午後6:30～8:30は
弁護士を迎えての
無料法律相談会
主催：共産党品川地区委員会

次回は
12/20 (火)



いずれも会場は【安藤たい作事務所】
西品川3-16-3 電話/Fax3491-3230

安藤たい作プロフィール

1974年仙台市生まれ。宮城教育大卒。在学時に共産党に入党。漫画家を志し1998年上京。2002年コミック誌奨励賞受賞。派遣社員4年を経て、2006年区議補選で初当選。2015年、4年ぶりに復帰。家族、妻・二女。